

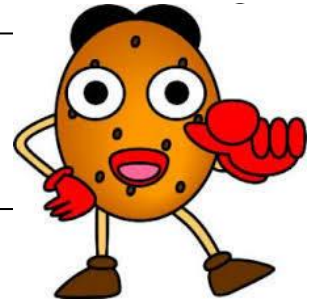
コ 5 ク 9 ロー 6 サン 3 ハート通信

VOL. 91

竹原運輸株式会社

発行日 令和1年9月15日

★事務所スタッフからの一言



皆様、日頃は格別のご愛顧を賜りまして誠にありがとうございます。心より感謝を申し上げます。

「安全第一を考える」

このテーマの、「考える」というのが弊社の大きな特長です。目指すのではなく考える。現代は、思考停止の時代と言われています。機械化やネット、AIの普及によって、私たちは、物考える機会が極端に減っているそうです。

例えば運送会社でも起きていますね。昔は地図を何冊も持って最適なルートを考えました。しかし今はナビですね。仕事も効率化されて、何も考えなくてもいい環境がいい環境だとされています。

でも本当にそれでいいのでしょうか？機械や電気がなくなれば、自分で考えて工夫するしか方法がありません。便利なものは活用しますが、全面的に頼らない環境にしておくことで、将来起こるかもしれない危機に備えておく。

考える習慣を常につけておくことは、生きていくうえでとても大切なことに思えます。怖いことは、考えない脳になると、脳はその機能を刈り取っていくことが知られています。

つまり、考えなきゃいけない時に、考えられない脳になってしまっている可能性があるということです。だから、今日も安全第一を考える脳にしておきたいのです。

竹原和行

消費税増税の影響で、今月中の駆け込み需要が見られ、今月中配送が全体的に増加しています。配送業者としましては、なるべく荷物量が平準化した方が人員計画を立て易く、効率的な人員配置が出来るのですが、現実には月単位というよりも、その日によって忙しい日、仕事の薄い日があります。月末でもない普通の平日が、大変忙しかつたりすると、何か不思議な感じがする時があるものです。

神奈川での大型トラックによる踏切事故がありました。道を間違えて大きい道に出ようと対処していたところ、スムーズに右折出来ずに踏切内にて立ち往生してしまいました。

通常、特に大型車は道を間違えると大変な目に合うことはわかり切っていますので、慣れてない場所に行く時は、運行前に出来るだけ情報を集め、目的地までの運行計画をしっかりと立てて出発します。

今回の事故を受けて、改めて運行経路の見直し、安全第一の運行計画を励行するよう周知徹底致しました。

又、踏切内に右折進入する前、どうすべきか停車して考えていた時間があつたようです。さて、どうしたら良かったのか当社内にて色々議論を重ね、安全第一の運行実現に役立っています。



社長 竹原正和

《永年継続（グリーン経営認証・安全認証 Gマーク）事業所コスト削減》

軽油価格が高騰し始めてから4年余り経過し、現在は高止まり傾向にあり、私たち業界の経営環境に大きく影響を与えています。燃料価格の上昇の対策の一環として、当社は11年余り前から取組んで来たのが「グリーン経営」であり安全性優良事業所（Gマーク）でした。

まず、燃料の消費を抑えることでコスト削減につながるほか、安全性の向上、事故の防止にも大きく効果をもたらしていくからです。

業界専門機関紙「とらつく」（全日本トラック協会発行）に緑ナンバー取付車両の事故発生状況として掲載されていたのが、人身事故の約半数は追突事故だそうです。その中でさらに高速道における追突事故が全体の70%を占めているとの事。万が一重大事故を発生させると、尊い命を奪ってしまうだけでなく、会社全体の信用の失墜、賠償金の支払い、企業イメージのダウン等の影響を多大に発生させてしまいます。このグリーン経営の「省燃費運転」の良い所は、急発進、急加速を避け毎日の運行経路の状況、車両の状況を”体”で把握し、集中しながらの運転を行って行くため、追突事故の防止に対しても大きく貢献が来ているのです。事故を未然に防ぐことが出来れば、事故そのものだけでなくその後の処理に係る損失や費用のコスト削減にもつながって行きます。コスト削減に於いて、私たち業界は今、人手不足で、少しずつ人件費の占める割合が大きくなって来ており、これ以上軽油価格が上昇して行くとさらに経営面に悪影響を及ぼしていきます。どうしてもここで経費を削減して行くには「エコ省エネ運転の教育実践」しかないのではないかと考えています。当社は新人教育の一環として、福井県トラック協会様の協力を得て、外部専門教育機関へ出向させて、省エネ運転の講習を受講させております。次に大きく削減して行くには修繕費の削減ではないかと思えます。車は機械物です。近頃は工賃・部品代金も高騰しており、走行中に無理にエンジンに負荷（急発進・急加速・からふかし・アイドリング等々）をかけずに運転をしていく事が運転の基本と思えますし、負荷をかけるとエンジンの傷みや、軽油やタイヤ・ブレーキライニングの消耗も発生して来るし、いろいろな部品の摩耗も発生し、結果的に修繕費の削減ができなくなってしまいます。このエコ運転を実践することで燃料の消費も抑えることも出来るし、地球温暖化防止問題とも直結していき、安全運転にもつながって行き最終結果に於いても、自社での環境面をも守ることが出来るのだと思えます。平成19年に「グリーン経営認証」を受けてからは、環境に配慮した取り組みを続けて参りましたが、この環境面では運賃のアップには直接影響がないし荷主様にはなかなか理解が得られなくて残念ですが、地球環境面に優しい配慮した経営がこれからは一層必要となって来るし、当社はトップからの支持もあり一步一步前進するように努力を続けて行けば必ずいつかは実って来るのだとの指導の基で我々一弾となって組織を作り上げて実践し現在に至って来ております。その結果が“実”を結ぶことが出来て我々の目指してきた事故減少も出来てきて昨年11月に国交省石川運輸局長表彰を羽咋営業所が受賞でき次の目標は、その上の北陸信越運輸局支局支局長表彰を目指して、社員一同が一弾となり交通事故の削減、コスト削減が出来る優しい運転を全社員が実行して社会貢献にもつなげて行きたいと思っております。

斉藤 洋一

今年の7月は冷夏だったらしく。夏物商戦は苦戦を強いられたようです。8月になると猛暑日が続く暑い夏になりまして値下げ販売をしていた夏物は飛ぶように売れたみたいで
す。

欲しいものが欲しい時に、必要とする場所で受け取れる時代です。季節感を自覚するのが難しくなっているのでしょうか。人間は一つ便利になると、一つ「バカ」になると言
いますがその通りだと思います。

7月の気分で8月のゴルフの予定をいれた私は愚かでした。誘われたまま、連チャンに
なることぐらい、どうってことないさと軽く考えていたのですが。1日目は36℃の猛暑の
中、楽しく？ラウンドして2日目も37℃の猛暑の中、スルー（休憩なし）でラウンドを終
えました。2日目のゴルフは競技だったので早朝スタートだったのと、1日目の前日は夜中
まで食事会があったりで睡眠不足もあったのでしょうか。（後で思えばですけど）

2日目、ゴルフ場から帰宅して後始末などしてリビングで横になってTVを観ていま
した。（勿論、ゴルフチャンネル。自分の中では反省会）（笑）。うとうとしたなと思ったら、
脚がつって、痛くて痛くて、たまらず起きました。すると気を失って倒れたのです。（驚！）
失神状態だったようです。妻が倒れる瞬間に体を支えてくれたのでケガはしませんでした
が、直ぐに病院に行こうってことになって・・・。休日救急指定病院に電話して状況を説明す
ると「心配なので診察に来てください」とのこと。救急外来に連れていってもらい混雑して
いる待合所で腰かけていると「ゴルフに行つて倒れた方～」と看護師さんの呼び声。「恥ず
かしいっ」私より若い当直の先生にゴルフのスコアまで質問されて（笑）血液検査して異
常なかったのが点滴もなく、病院の売店で購入したポカリを飲んで帰りました（笑）会計の
時も「ゴルフの方～」って。個人情報について厳しく徹底されているようですが、あの時は
名前と呼んでほしかったです。

ライン（便利ですね）で9月のゴルフのお誘いがありました。連チャンが2回です。

2つほど「バカ」になってきます。

追伸 診察の結果は「脱水症状」でした。



池上 則和

朝夕はしだいに涼しさを感じるようになりましたが、皆様お元気でしょうか。日頃よりご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

今回の通信は、私の町内で起きた出来事を紹介したいと思います。

私はゴミの収集日には、毎回朝 6 時 30 分頃に 50m程離れた集積場へゴミを出しに行く事が習慣となっています。先日も同じようにゴミ出しに集積場に向かっていると、そのゴミの上に大きな何か横たわっているのを見えました。何だろうと思って近づいていくと、それは、人がゴミの上に倒れているのだとわかり、慌てて倒れている人の所へ走りました。走り寄る途中、もし亡くなっていたら、意識がなかったら、どう対処しようかと、いろんな事が頭をよぎりましたが、「大丈夫ですか？」と声をかけると、意識もあり、しっかりとした口調で「大丈夫、転んで起きれないんや」との答えにちょっと安心。その人は、いつも優しく穏やかで、花の手入れが大好きな 90 歳の一人暮らしの近くのお婆ちゃんでした。

そうこうしていると、車で通りかかった私の家のご夫婦が、「救急車呼びましょうか？」と車を止め助けに来てくれました。お婆ちゃんが大丈夫だとわかると、三人で体を起こし、立ち上がらせゆっくりと歩ける状態だったので、ご夫婦には行ってもらい、私がお婆ちゃんの腕を持ち一緒に歩いて家まで送りました。お婆ちゃんは、今日は朝から足がふらついていらしいのですが、無理してゴミを持って集積場まで行き、そこで転倒してしまったそうです。幸い倒れた所がゴミの上で、大事には至らなく本当に良かったと思いました。

その後、私は会社に行く前にお婆ちゃんの所に寄り、大丈夫なのか確認し、その家の前のおばさんに、朝起きた出来事を話し、気にかけてもらうようお願いをして会社に向かいました。その日の夜に聞いた話ですが、助けに来てくれたご夫婦の奥さんからも、お婆さんの所に電話が入り、同じような事を頼まれたそうです。

私の住んでいる町内は、全部で 16 世帯のとても小さな町内です。その半分程が高齢の夫婦、一人暮らしの高齢者世帯です。日頃から朝夕、誰彼なく顔を合わすと必ず挨拶を交わし、世間話をしたりして、とても気さくな人ばかりで、《遠くの親戚より近くの他人》という言葉があてはまる昔ながらの人情味がある町内です。私は人と人との繋がり大切さを肌で感じるこの町内にいる事が、とても有り難い事だと思っております。



大橋 哲夫

いつも大変お世話になりありがとうございます。

先日、運行管理者の一般講習を受講しました。二年に一度受講するのですが、毎回重点項目と言われる規制や通達についての説明が講義の中で有ります。

社会的な影響が大きな事故や重大事故の対策として打ち出されるそうですが、毎回新しい決まりが次から次へと出てきます。

それ程数多くの事故が有り、それぞれが取り返しのつかない後悔を生んでいるという事を思うと、少しでも再発防止の為になるものを勉強して発信したいと強く思いました。

事業用自動車総合安全プラン2020では“行政・事業者・利用者が連携した安全トライアングルの構築”と掲げられています。Win・Win・Winな関係が出来上がる事を期待しています。



「小さなことからコッコッと」を地で行く 辻川

最近ストレスを和らげてくれる食べ物として「ムードフード」という言葉をちらほらと耳にします。ムードフードとは、ストレスや不安、緊張を和らげたり、眠りの質を上げたりなどの特定のリラックス効果が期待できる成分を含んだ食品の事を言うそうです。

様々な効果をもたらすハーブや緑茶に含まれるチアニン。チョコレート菓子でも最近早やっているギャバ。大豆製品や、エビ・カニ・ホタテ・肉類などに含まれる非必須アミノ酸等いろいろあります。

ムードフードの上手な取り入れ方として、まずは食材にどんなものが含まれて、どんな効能があるのか知ることから始めてみるといいと思います。

ただ、ムードフードだけにこだわって栄養の摂取が偏ってしまうと健康な体を維持できないのでバランスを取りながら摂取するのが大切です。

バランスのよい食事と健康的な生活習慣にプラスしてムードフードを取り入れてみてはいかがでしょうか？



谷口 学

ようやくしのぎやすい季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。
暑い夏も終わりかと思えば、9月には35℃を超えたり、去年の冬は大雪だったのに、今年は積雪が無かったり、突然大雨が降るとすぐ災害になったりと、ニュースなどでは、百年に一度・五十年に一度・数十年に一度・記録的というワードが連日のように、もはや異常気象が日本の気候になっているように感じます。

今回発生した台風15号の直撃を受けた影響が千葉県に集中していて、特に停電が長く続いています。特に電柱などが倒れたりして復旧するまでに2・3週間以上も待たなければならぬ地域もあります、また水が出なかったり屋根が飛ばされたりして、大変な事が起きています。復旧作業工事をされている方々、本当にご苦労様です。

無事であった我々は、他人事では無く、可能な限りの安全対策を考えなくてはと思います。被災を受けられた方々、謹んでお見舞い申し上げます。早く復旧致しますように。



越 邦治

いつもお世話になっております。9月に入っても最高気温が30℃以上の日々が続いております。ハート通信が皆様に届く頃には少しは涼しくなり、過ごしやすくなっている頃だと思います。

今年の夏も大変暑かったですが、我が家のリビングのエアコンの効きが悪かった為、1階の和室のエアコンを使ってみたのですが、これもまた調子が悪く、フィルター掃除しても点滅して動きませんでした。そういえば冬に使った時もあまり暖かくなりませんでした。今回何とか暑い夏を乗り切りましたが、来年に向けて早めの点検、修理が必要です。

また、自分の体も早めの健康チェックで、十分な睡眠とバランスのとれた食事でも夏の疲れを溜めないようにしましょう！

9月に早くもインフルエンザが流行しております。十分気をつけてお過ごし下さい。



吉川 佳代

暑かった夏も終わりましたね～。今年はどうな夏を過ごしましたか？

我が家は、子供たちとの約束通り海水浴に行ってきました。しかも 2 週連続で行ってきました。テントを持ってお弁当を持って、もちろん日焼け止めをいっぱい塗って行ってきました。

子供たちはシュノーケルをつけて海の中を潜って楽しんでいました。魚が泳いでいるのがいっぱい見れたみたいで大喜びでした。

私かというと・・・海に到着してしばらくでお腹がすき、誰よりも早くお弁当を食べ、そして水中バケツで海の魚をずっと追いかけていました。夢中で魚を追いかけていたのでふくらはぎだけが焼けてしまいました。しかも、足は焼けないだろうと雑に日焼け止めを塗ってしまったせいでシマシマの焼けあとになってしまいました(T_T)

でもリフレッシュができて楽しかったです。来年も行けたらいいな～



水谷 有基
次回もお楽しみに・・・